

Akatake Times

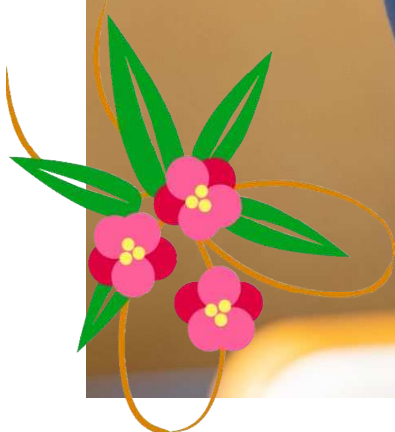
Vol. 40
(通算 第193号)

明けましておめでとうございます！

50周年を迎える今年は、いつにも増して気合いの入る年始になろうかと思えます。「商いは牛の涎」という慣用句があるようですが、意味は「商売をするには、せっかちであってはならず、気長に辛抱強く続けるべきである」だそうです。50年間、実直に続けてきたこの仕事を、これからも60年、70年、100年と続けていけるよう、社員一丸となって頑張っていきましょう！



謹
賀
新
年



◆大きな節目

新しき年を迎え、先ずもって社員皆さんの健康とご多幸を祈念いたします。
また、前期の第49期は相応の成績を残すことができました。改めて感謝申し上げる次第です。
9月からいよいよ我が社は第50期に突入しています。大きな節目を迎え、少し大人の仲間入りができたかなというところでしょうか。それはようやく企業らしくなってきたなということでもあります。

◆事業拡大 < 社内体質の強化

1972年8月期(第1期)の決算で売上約1.9億円、第10期で初の10億円超え、第20期で20億円超え、第34期で初の30億円超え、第37期は約38.5億円と過去最高値となりました。
ですが、利益は売上増に伴わず四苦八苦の様相を呈していました。種々の負の要因が入り混じっていて、蟻地獄からなかなか抜け出せないでいた感があります。
それでも少しずつですが改善を実行していきました。さらに言うならば、もっぱら技術を磨いた期間であったのだと妙に納得する自分がいます。そのような期間を経て、我が社の大きな転機を迎えたのは第43期。散々たる成績でしたが、その代わり社員が変わり会社が変わったと思っています。今日の基盤を築き上げた【礎の期】と言っていいかもしれません。我が社のミッションであります「顧客の創造をとおして永続的に発展し社会に貢献する」ことができるようになったと実感しています。経営は生き物ですから、この先に何があるか分かりません。事業拡大はしばし置いておくと、財務・技術開発を始めとした社内体質を強くしていくことに傾注していきたいと考えています。

◆歳男、牛歩の如く

さて、私は今年、歳男です！間違いなく今年の7月に72歳となります。6回目の歳男です。実父は36歳で亡くなりましたので、36歳まで生きられるかしらと変な意識を若いころに持っていました。クリアするともう大丈夫と安堵したことを思い出します。60歳頃からでしょうか、いつまで経っても50歳ぐらいで止まっているような気がしております。いつまで経ってもずっと同じところにいるような気がします。いつになったら大人の仲間入りができるのでしょうか。毎日、毎日知らないことばかり。まあ、今後も牛歩のごとく進んで行けばいいのかなと。

◆人生は果て無き修行の如し

白隠禅師の墓守をされておられる龍澤寺(三島市沢地、赤堀家菩提寺)ご住職の後藤栄山老師が毎朝、白隠禅師から「お前は修業が足らん、座禅が足らん」といつもお小言を頂いております。先日白隠さんの前に対座しまして「あなたは84歳で御遷化された。私は今88歳、いやあと1か月で89歳になりますよ」と申し上げたら白隠禅師曰く「この飯台子、仏飯泥棒、徒に馬齢を重ねて無駄飯を食べて何をぬかすぞ」とこういう答えが返ってくるのであります。本当に嫌なオヤジであります。(2018年11月、白隠さんの会発足記念講演会でのスピーチから)

◆働くということはどういうことか？

過日、県立沼津工業高校の就職ガイダンスで講演する機会を得ました。与えられたテーマの中に「働くということはどういうことか」というものがありました。私なりに話しましたが、とても的を得た新聞記事を紹介しました。それは、静岡新聞の「ひろば」に投稿された17歳の女子高生のもので「働くことは誰かを救うことであると考え。確かに経済を循環させるためにという意見もある。しかし、働くことでだれかを救っているのだ、云々」
親の仕事に感化されたものでしたが、こういう考えを持った人は決してへこたれない人生を歩んで行くのだろうかと感動しました。自利利他の精神を持っている若者に感激しました。

◆未だ猛威を振るうコロナウイルス

新型コロナ感染拡大が止まりません。第3波襲来。政府も国民も大混乱。従来より最大7割強いとされる英国の新型コロナウィルスの変異株がイタリアやデンマークでも見つかると警戒感が強まっているとの情報もあり、今後さらに混乱が続くものと思われます。我々は、従来どおりしっかり感染防止に努め、早く効果靚面(てきめん)のワクチンが届くことを念ずるのみです！

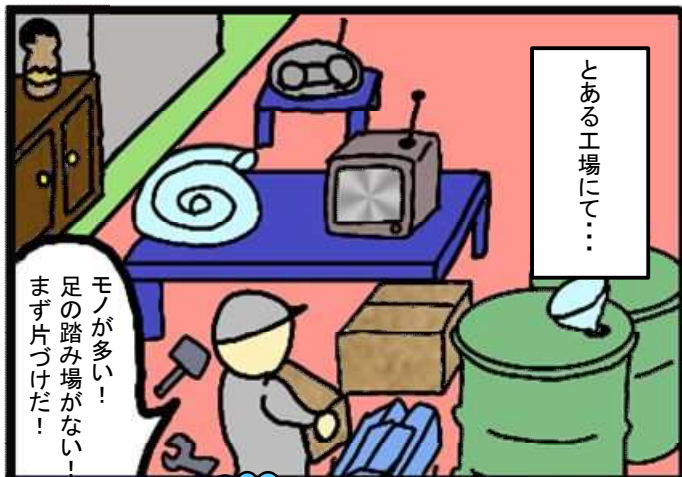
◆100年企業へのスタート

今年9月1日は会社の50歳の誕生日です。果たしてお祝い事ができるのかはなはだ疑問ですが、何か思い出に残るような行事ができるといいなと思っています。(コロナ次第でしょうか・・・)
今日、人生100年時代と言われます。自利利他のクレド(信条)を失わないように、当社も100年企業を目指し、新たな気持ちでスタートを切りたいものです。
新しき 年の初めの 初春の 今日降る雪の いやしけ吉事/大伴家持
(良いことがたくさん積もりますように)
ご安全に！！

代表取締役社長 赤堀 肇紀

Enjoy 5S★レコシヤ

～Story2 「いつか使うかも」の「いつか」は来ない～



Reception Flower

受付に華やかさを添える生け花。



今回は、2020年10～11月に生けた花の中から、選りすぐりの1点を選んでいただきました。

- ✿ バラ
- ✿ カスミソウ
- ✿ ロベ

いままら聞けない... ビジネス用語

『 Deviation 』

デビエーション

直訳すると、「逸脱」「脱線」という意味。お客様から受注する際に、「デビエーションリスト」の提出を求められることがあります。デビエーションリストとは、お客様の仕様書に対して、実施できないことや代替でやらせてもらいたいことを明記して提出するものです。お客様の仕様書(特に共通仕様書)は、多くのメーカーに同じものを配付する都合上、当社に関係のない要求事項が書かれていることが多いです。その状態で受注してしまうと、本来やらなくて良いことまで実施せざるを得なくなります。やるべきことに集中し、ムダなことをやらずに済むように、きっちりとデビエーションリストを出すようにしましょう。